

現地見学会とご宿泊のご案内

会 期：平成23年10月6日(木)～10月7日(金)

現地見学会：1日コース 立山カルデラコース（雨天の場合は五箇山世界遺産コース）

半日コース 氷見地すべり事業コース

謹啓

ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、標記フォーラムが富山県で開催されるにあたり、全国各地より大勢の皆様がご参加されますことを心より歓迎申し上げます。

今回のフォーラムにご参加の皆様のご宿泊の斡旋と現地見学会を「名鉄観光サービス(附富山支店)」でお取扱をさせて頂く事になりました。

全国からお越しの皆様にご満足いただけるようご準備いたしております。

お早目のお申し込みをお待ち致しております。

謹白

(1) 現地見学会のご案内

日 時：平成23年10月7日(金)

参加代金：お一人様 6,500円（バス代・有料道路代・駐車料・昼食弁当代・傷害保険料300円・その他諸経費）

募集人員：先着80名様限定（立山砂防工事専用軌道の乗車定員により）最少催行人員40名

行 程

1日コース 立山カルデラ工事現場（一般公募または工事関係者しか行けない場所です）

J R 富山駅北口====立山カルデラ砂防博物館・・・(立山砂防工事専用軌道)・・・砂防堰堤見学
8:00 出発 (トロッコ) 昼食：弁当

====富山空港==== J R 富山駅北口
17:30 17:50

雨天時 五箇山 世界遺産コース

雨天時はトロッコに乗車できないため本宮砂防堰堤・世界遺産五箇山にご案内。当日カルデラ博物館で判断します。

J R 富山駅北口====立山カルデラ砂防博物館====立山砂防事務所工事現場(本宮砂防堰堤)====
8:00 出発

====利賀ダム事務所工事現場(利賀ダムサイト)====世界遺産 五箇山相倉集落====富山空港====富山駅
昼食：弁当 16:40 17:00

半日コース 氷見地すべり事業見学

J R 富山駅北口====氷見地すべり事業見学====氷見フィッシャーマンズ'ワーフ海鮮館=
8:30 出発 胡桃地すべり工事現場・七軒町急傾斜現場 12:00 日本海の幸の昼食 13:00

==== J R 富山駅北口====富山空港
13:30 14:00

※集合はいずれも「J R 富山駅北口ロータリー」となります。

(2) 宿泊のご案内

宿泊設定日：平成 23 年 10 月 5 日(水)～10 月 7 日(金) 3 泊

宿泊料金：お一人様当りの料金（サービス料・消費税込み）1 泊朝食付き。

ホテル名	部屋タイプ	料金	住所
ドゥーミーイン富山（大浴場あり）	シングル	8,800 円	富山市大手町 4-8
ダイワロイネットホテル富山	シングル	8,000 円	富山市荒町 6-1
富山マンテンホテル	シングル	7,800 円	富山市本町 2-17

※ダイワロイネットホテル富山はお部屋にてお弁当の朝食となります。

1. お申込受付順にお手配致します。ご希望のホテルが満室の場合は他のホテルへのご案内又は、お受けできない場合があります。
2. 上記設定日以外（前泊・後泊など）やツインルームでの宿泊希望の場合は備考欄にその旨をご記入下さい。
3. 申込書の「たばこ」の欄に喫煙であれば○印、禁煙であれば×印をお記入ください。但し、これはあくまでご希望を伺うため、確約するものではありません。ご了承願います。

(3) お申込・お問合せ

お申込書に必要事項をご記入の上、下記あてに平成 23 年 9 月 16 日（金）必着で FAX 又は郵送にてお申込下さい。

9 月 22 日（木）までに宿泊確認書・現地見学参加券・請求書をお送り致します。

恐れ入りますが、9 月 30 日（金）までに下記銀行口座にお振込みをお願い致します。

※振込手数料はお客様でご負担下さい。

<振込先> 北陸銀行 電気ビル支店 普通 4153320
名鉄観光サービス(附富山支店)

<お申込・お問合せ>

〒930-0004 富山県富山市桜橋通り 1-18 名鉄観光サービス(附富山支店)

「斜面防災対策技術フォーラム'11」in 富山 係

<電話> TEL076-431-8056 FAX076-431-2056

<営業時間> 月曜日～金曜日 9:00～17:30（土・日曜・祝祭日休み）

<担当> 今井 幹雄

(4) 変更・取消について

お申込後の変更・取消は、FAX 又は郵送にて名鉄観光サービスまでご連絡下さい。

（お電話でのご連絡は受け付けません）

<宿泊の取消料>

取消区分	4 日前まで	3 日前～前日	当日	不泊
取消料	無料	20%	50%	100%

<現地見学会>

取消区分	8 日前まで	7 日前～2 日前	前日	当日・無連絡不参加
取消料	無料	20%	50%	100%

名鉄観光富山支店 今井行き
 FAX:076-431-2056

「斜面防災対策技術フォーラム'11」 in 富山

富山 現地見学会・宿泊申込書

代表氏名	〒		勤務先(所属)					
	-							
勤務先住所	〒 -							
勤務先電話	-		勤務先 FAX			-		
	名 前	性別	宿泊申込			たばこ	宿泊希望ホテル名	見学会
			10/5	10/6	10/7			
例	名鉄 太郎	男	×	○	×	×	ドリーミン富山	1日
1								
2								
3								
備考								

平成23年7月6日

ご旅行行程表

「斜面防災対策技術フォーラム'11」in 富山 様

観光庁長官登録旅行業第55号 (山)日本旅行業協会正会員



富山支店

TEL.076-431-8056

FAX.076-431-2056

販売担当者 今井 幹雄

住所 富山市安住町3-14 TEL. 076-442-3775
 期間 平成23年10月7日(金) ~ 10月7日(金)
 旅行先 立山 1日間 (旅館 0 泊・車中 0 泊)

1日コース 現地見学会(立山砂防カルデラ工事現場)

日次	月 日	行 程	備 考
1	10/7 (金)	※マイクロバス4台 80名 JR 富山 駅=====立山カルデラ砂防博物館(見学) 7:45集合 8:00出発 9:00~10:00 【トロッココース】マイクロバス2台 40名 立山砂防工事専用軌道(トロッコ) 立山砂防事務所+++++++水谷平 白岩砂防堰堤 六九谷展望台 湯川12号砂防堰堤 立山温泉跡地(昼食弁当) 跡津川断層露頭 カルデラ博物館 【有峰コース】マイクロバス2台 40名 跡津川断層露頭 六九谷展望台 湯川12号砂防堰堤 立山温泉跡地(昼食弁当) 立山砂防工事専用軌道(トロッコ) 白岩砂防堰堤 水谷平+++++++立山砂防事務所 立山カルデラ砂防博物館=====富山空港=====JR富山駅 16:45 17:30 17:50	

■備考■

※ 交通機関の都合によりスケジュールが変更される場合がございます。予めご了承ください。

ようこそ立山カルデラ砂防博物館へ

立山カルデラ砂防博物館の概要

立山カルデラは、火山活動と侵食作用で形成された独特の自然をもつ日本有数の大規模崩壊地であり、立山の自然史を解くために重要な地域です。

また、立山カルデラには、多量の崩壊土砂が残留し、常願寺川流域に度重なる土砂災害をもたらしてきました。このため、富山平野を守るために、100余年にわたり、日本屈指の砂防事業が続けられています。

博物館は、「立山カルデラの自然と歴史」及び「砂防」の二つのテーマを「知られざるもうひとつの立山」と位置づけ、これを博物館活動を通して、広く人々に紹介することを目的としています。

〔カルデラ〕=「大鍋」(ポルトガル語)

■博物館の基本構成

屋内展示

常設展示／大型映像
 国内の展示・映像を通して立山カルデラを紹介します。

野外ゾーン

立山カルデラ他

体験学習会やフィールド・ウォッチングで現地を見学します。
 ●立山カルデラ地塊 ●磐名地塊
 ●有峰地塊 ●立山山麓地塊
 ●常願寺川扇伏地

立山カルデラ 砂防博物館

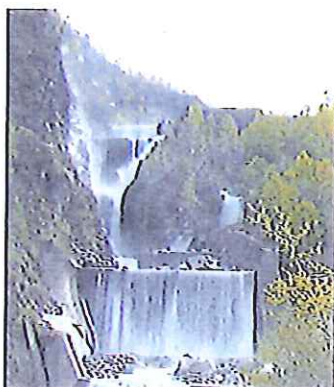


◆立山砂防のはじまり

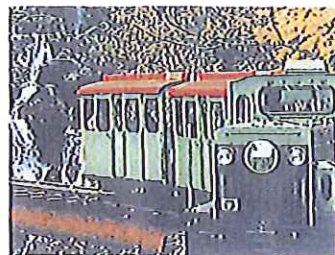
安政5年(1858年)、「跡津川断層」の活動によって、M7.1と推定される「飛越地震」が発生しました。この地震で、立山カルデラの大鷲山と小鷲山が崩れ、大量の土砂が発生しました。その後、2度にわたり、大規模な土石流が下流部に襲いかかり、県史上最大の被害となりました。これを「安政の大災害」とよんでいます。

その後、常願寺川は氾濫をくり返す「暴れ川」に変わり、人々を苦しめました。そこで、明治39年(1906年)、立山カルデラの土砂を制するため、富山県により砂防工事が着手されました。大正15年(1926年)より砂防工事は国へ引き継がれています。

立山カルデラでは、富山平野で暮らす人々の生命、安全をまもるため、砂防工事が続けられています。



白岩砂防えん堤



立山砂防のシンボルトロック

コースマップ



トロッココース参加条件

立山砂防事務所の工事専用軌道（以下、トロッコ）は、立山砂防を学習するために利用が許可されるもので、「常願寺川の水害の歴史と立山砂防を学ぶ個人、団体」であることがトロッココースの参加条件です。

トロッコの「乗車心得」

立山砂防事務所の軌道は、常願寺川の砂防工事専用軌道であり、工事関係者以外の乗車は、原則として認めておりません。

ただし、事業の円滑な遂行に支障を生じさせない範囲において、常願寺川上流域の荒廃状況、砂防工事の現場、土砂災害の恐ろしさ等を実際に確認し、砂防事業の理解と協力を得るために、防災意識啓発活動の一環として実施するものです。

- ① 事務所長の乗車許可を受けて乗車する者は、この乗車心得を厳守してください。
- ② 本人の不注意による怪我、事故等について当事務所は、一切その責を負いませんのでご理解ください。
- ③ 乗車方法及び荷物の持ち込みについては、一切係員の指示に従ってください。
- ④ 乗車の際は、保安帽（博物館で貸し出します）及びブック靴に長袖・長ズボンを着用し、野外に適した行動をしやすい服装で乗車して下さい。
なお、保安帽を着用していない者は、乗車をお断りします。
- ⑤ 乗車の際は、車輪の横ゆれや振動に十分注意するものとし、係員の指示に従い自由行動はしないようにお願いします。
- ⑥ 居眠り又は手、顔等を車外に出す等の行為があり、注意に従わない者（又は団体）はその場にて下車していただき、以後の乗車をお断りすることがあります。
- ⑦ 酒類の持ち込み、酒気を帯びている者（又は団体）の乗車は一切禁じております。
- ⑧ 動植物の捕獲採取は法律で禁止されています。また、ゴミ・空き缶、タバコの吸い殻等は各自でお持ち帰り下さい。（立山カルデラとその周辺は中部山岳国立公園です。）
- ⑨ 雨具、昼飯、水筒、酔い止め薬、常備薬、健康保険証またはその写しを各自で持参下さい。

平成23年7月6日

ご旅行行程表

「斜面防災対策技術フォーラム'11」in 富山 様

観光庁長官登録旅行業第55号 (山)日本旅行業協会正会員

 名鉄観光 サービス株式会社

富山支店

TEL.076-431-8056

FAX.076-431-2056

販売担当者 今井 幹雄

住所 富山市安住町3-14 TEL. 076-442-3775
 期間 平成23年10月7日(金) ~ 10月7日(金)
 旅行先 立山 1日間 (旅館 0 泊・車中 0 泊)

1日コース 現地見学会(雨天時 五箇山 世界遺産コース)

日次	月日	行 程	備 考
1	10/7 (金)	※マイクロバス4台 80名 JR 富山 駅=====立山カルデラ砂防博物館(見学)===== 7:45集合 8:00出発 9:00~10:00 =====立山砂防事務所工事現場(本宮砂防堰堤)===== ==(高速)==世界遺産 五箇山(相倉集落見学・お弁当の昼食)== =====利賀ダム事務所工事現場(利賀ダムサイト)=====(高速)===== =====富山空港=====JR富山駅 16:40 17:00	

■備考■

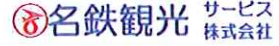
※ 交通機関の都合によりスケジュールが変更される場合がございます。予めご了承ください。

平成23年7月6日

ご旅行行程表

「斜面防災対策技術フォーラム'11」in 富山 様

観光庁長官登録旅行業第55号 (出)日本旅行業協会正会員



富山支店
TEL.076-431-8056
FAX.076-431-2056

住所 富山市安住町3-14 TEL. 076-442-3775
期間 平成23年10月7日(金) ~ 10月7日(金)
旅行先 氷見 1日間 (旅館 0 泊・車中 0 泊)

半日コース 現地見学会(氷見地すべり事業見学)

販売担当者 今井 幹雄

日次	月日	行程	備考
1	10/7 (金)	<p>※大型バス1台 40名</p> <p>JR 富山 駅=====</p> <p>8:15集合 8:30出発</p> <p>氷見 地すべり事業見学</p> <p>9:30~11:20</p> <p>胡桃地すべり工事現場・七軒町急傾斜現場</p> <p>====氷見フィッシャーマンズワーフ海鮮館(日本海の幸の昼食)====</p> <p>12:00~13:00</p> <p>====JR富山駅====富山空港</p> <p>13:30 14:00</p>	
<p>■備考■</p>			

※ 交通機関の都合によりスケジュールが変更される場合がございます。予めご了承ください。

氷見地すべり事業

胡桃地区地すべり対策工事について

富山県高岡土木センター氷見土木事務

1 概要

富山県の北西端、石川県境に近い氷見市胡桃地区は、隣接する国見地区と併せた大規模な地すべり地帯です。現地では、記録が残っている大正初期より更に古い地すべりが繰り返し発生した痕跡が、至る所で観察されます。これまでの最大の被災としては、昭和39年7月に発生した約70haに及ぶ大規模な地すべりで、わずか5時間で全87戸の胡桃集落が潰滅する被害を受けています。

現在対策工事を実施している地すべりブロック（Bブロック）は、この昭和39年に崩壊した地すべりブロック（Aブロック）の背後に位置するもので、平成9年に変状が発生し、現在も土塊が移動を続けているため、喫緊の要請として頂部排土と下端部抑え盛土による抑止工を施工しています。

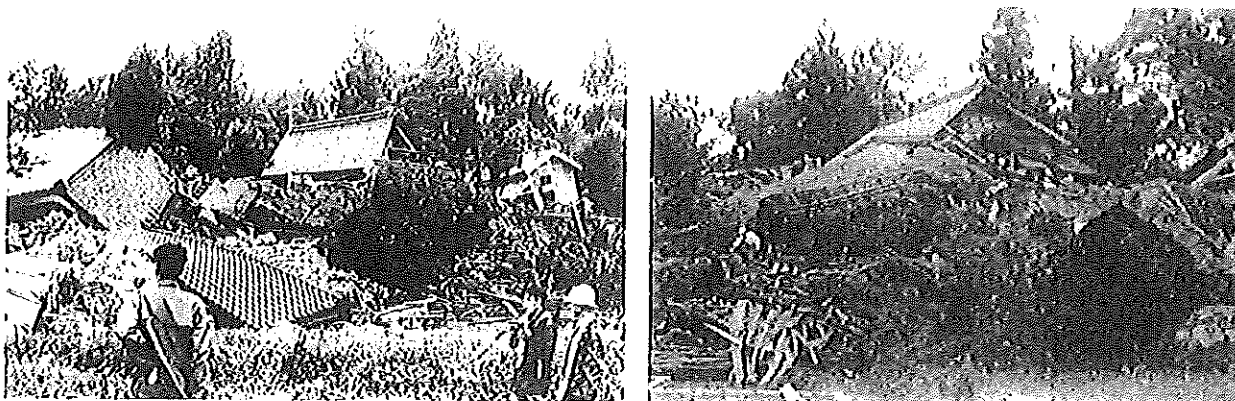
2 事業内容

【全体計画】

事業費	約25億円
事業期間	昭和35年～
事業内容	集水井 29基 押え盛土 140,000m ³ 流路工 350m など

【進捗状況（平成22年度末）】

事業費	約2.2億円（約8割）
事業内容	集水井 29基（整備完了） 押え盛土 50,000m ³ （約3割） 流路工 350m（整備完了）



胡桃地区（氷見市 昭和39年撮影）

しちけんまち

七軒町地区急傾斜地崩壊対策事業

～緑豊かでうるおいのある斜面空間の整備～

